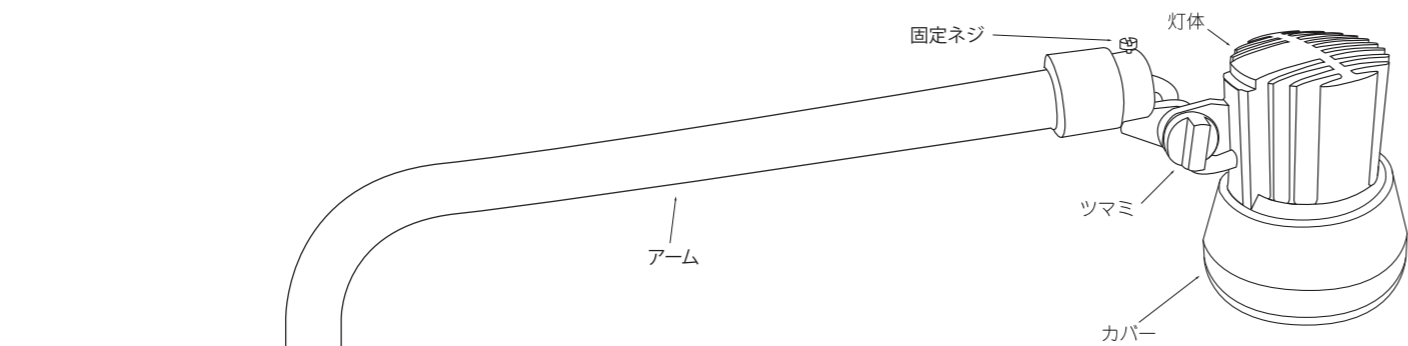
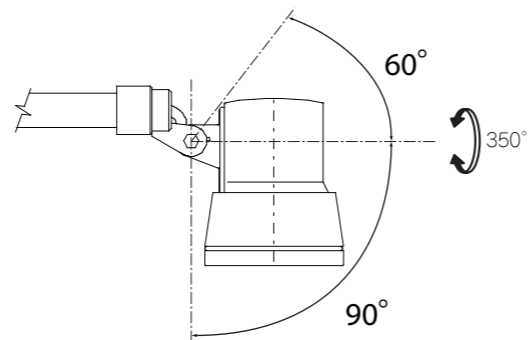


## ◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



## ◆可動範囲

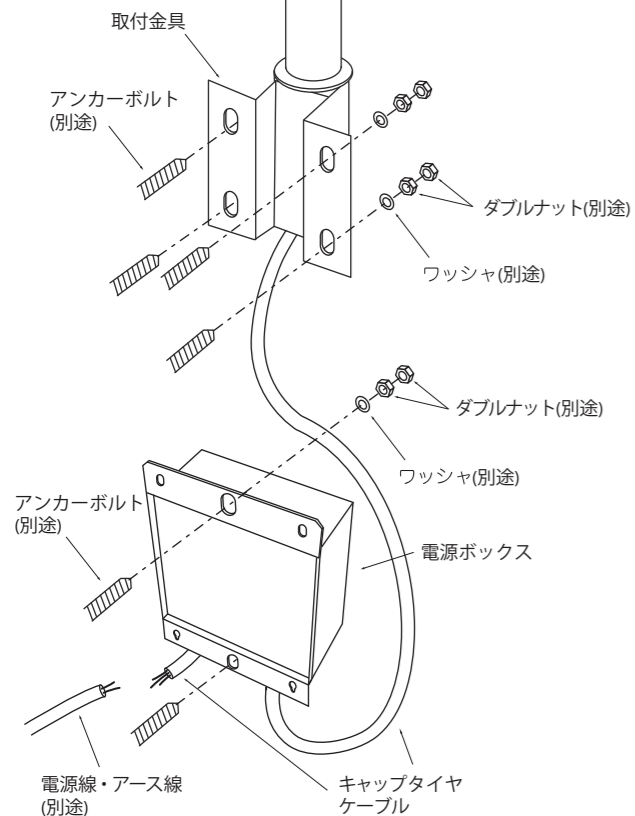


△ 指定範囲以外可動させないでください。破損・落下・感電の原因となります。

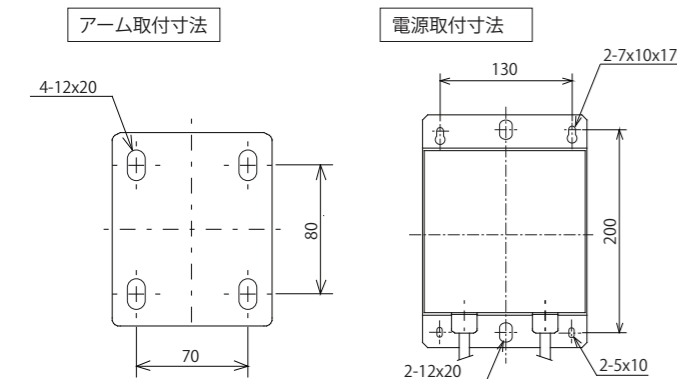
## ◆仕様

区分	型番	ランプ色	配光
Rs9	ERS3465SA	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	ERS3466SA	電球色タイプ(3000K)	
	ERS3467SA	ナチュラルホワイトタイプ	超広角
	ERS3468SA	電球色タイプ(3000K)	
Rs12	ERS3461SA	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	ERS3462SA	電球色タイプ(3000K)	
	ERS3463SA	ナチュラルホワイトタイプ	超広角
	ERS3464SA	電球色タイプ(3000K)	

区分	型番	定格電圧	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力
Rs9	ERS3465SA	AC 100~ 242V	50/ 60Hz	100V	159mA	15.7W
	200V			87mA	15.5W	
	242V			81mA	15.6W	
	ERS3461SA			100V	212mA	20.9W
Rs12	ERS3462SA	200V	115mA	20.6W		
	ERS3463SA	242V	109mA	20.9W		
	ERS3464SA					



## ◆取付寸法



## ■清掃方法について △注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

●電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

## ◆適合LEDモジュール

区分	型番	ランプ色	配光
Rs9	RM09S30W-80NHP1	電球色タイプ(3000K)	広角
	RM09S30F-80NHP1		超広角
	RM09S40W-80NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	RM09S40F-80NHP1		超広角
Rs12	RM12S30W-80NHP1	電球色タイプ(3000K)	広角
	RM12S30F-80NHP1		超広角
	RM12S40W-80NHP1	ナチュラルホワイトタイプ	広角
	RM12S40F-80NHP1		超広角

△ LEDモジュール交換の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

## ◆LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・Rs9モジュールは、Rs12モジュールと共用レンズの為、レンズ中央の3個は使用していません。

## ◆取付方法

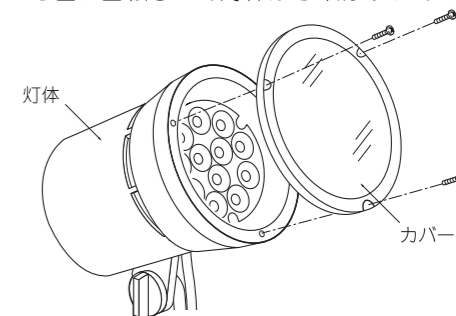
- 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。  
△ 感電の原因となります。
- 器具重量に耐える様、取付面の強度を確保してください。  
△ 取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。
- アンカーボルト、ダブルナット、平座金(ステンレス製)は別途でご用意ください。あらかじめ指定の取付寸法でアンカーボルトを設置してください。  
△ 取付けが不十分な場合、器具落下・火災・漏電の原因となります。
- 取付金具と電源ボックスをアンカーボルトにダブルナットとワッシャで確実に取り付けてください。  
△ 取付不安全ですと、落下の原因となります。
- 電源線とキャプタイヤケーブルを結線し自己融着テープなどで確実に防水・絶縁処理を行ってください。同時にアース線はD種接地工事を行ってください。  
△ 接続不安全や容量オーバーの場合、火災、感電、器具故障の原因となります。
- ツマミ・回転ネジをゆるめ灯体を調整し、照射位置を合わせてください。調整後、ツマミ・回転ネジを確実に締め込み固定してください。  
△ 点灯中は灯体が高温になりますので十分ご注意ください。やけどの原因となります。

## ◆LEDモジュールの交換方法

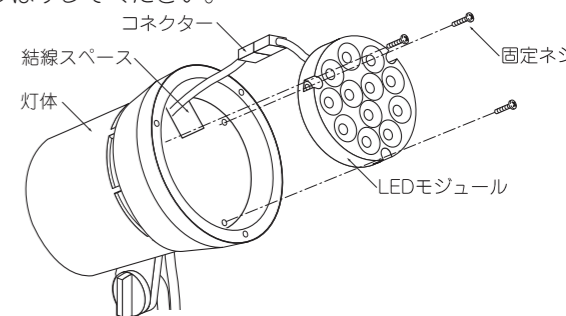
- 安全確保の為、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

△ 感電の原因となります。  
△ 点灯中や消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますので、LEDモジュール交換はしないでください。やけどの原因となります。

- カバーを左に回転させて灯体から取はずしてください。

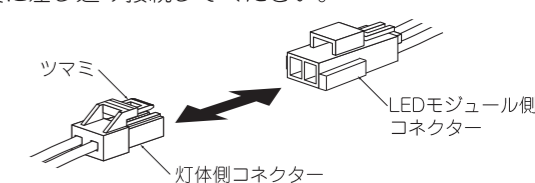


- 固定ネジ(3本)をゆるめて、LEDモジュールを灯体から取りはずしてください。



- ツマミを押しながらコネクタを引き抜いてください。

- 新しいLEDモジュール側コネクタに灯体側コネクタを確実に差し込み接続してください。



△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

- コネクタを灯体内部の結線スペースに収納し、LEDモジュールを灯体に合わせて、固定ネジ(3本)でコードを挟まないよう十分注意して確実に取付けてください。

△ 取付けが不十分な場合、LEDモジュール落下の原因となります。

- カバーを右に回転させて灯体に取付けてください。

△ 取付けが不十分な場合、カバー落下・火災・漏電の原因となります。